

事業所名

児童発達支援 みのにん牧之原

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026 年

5 月

1 日

法人（事業所）理念		「どんな はなに なろうかな」それぞれのはなを咲かせて実りある人生を歩んでほしい。お子さんに寄りそい、ご家庭に寄りそい、ひとりひとりのはなを大切に育てます。										
支援方針		・本人及びご家族の想いや願いを受け止めていきながら、ご家庭での日常生活や園などの社会生活をサポート（支援）していきます。 ・5領域の視点を踏まえ支援目標を設定し、自発的な活動の中で「できた」「わかった」という経験を一緒に積んでいきます。										
営業時間		8	時	30	分から	16	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	「健康管理の維持・向上」及び「基本的生活習慣」の定着を図ります。 手洗い、トイレ、偏食の緩和、靴や衣服の着脱など、一人一人の状況を把握しながら無理なく支援を行っていきます。										
	運動・感覚	・粗大運動…認定こども園内にある様々な運動器具を用いて、サーキットあそびや体操を行うことで「体の使い方」を知り、「基本的な運動能力」を身に付けていきます。 ・微細活動…感覚あそびや指先あそびを通して、ハサミ・鉛筆・スプーンやお箸が使えるように感覚統合の発達を促進していきます。										
	認知・行動	・支援者とのやり取りの中で、「比較概念」「時系列」「空間認知」「指示理解」「協応動作」などの能力開発を育んでいきます。 ・絵カードや写真など視覚的な情報を取り入れていきます。 ・すてむぼっくすを活用した支援を通して、「活動への見通し」「認知能力」の向上を目指していきます。 色、形、数字、文字、音、今日・昨日・明日、大小、長い短い、高い低い、自然現象（季節、風、宇宙）、上下左右など										
	言語 コミュニケーション	絵カード、身振り・手ぶり、ボディーランゲージによる「意思表示」、言葉による「コミュニケーションスキル」の獲得を目指して支援していきます。 言語に関して…初語、1 語文、名詞（物の名前）、動詞、形容詞、助詞、2 語文、3 語文。挨拶、説明、気持ちを表す表現、ふわふわ・ちくちく言葉など										
	人間関係 社会性	・簡単なルールのあるゲームや小集団でのグループ活動を通じて、支援者や友達との「関わり方」や「社会性」を育む支援を行っていきます。 ・できたことを一緒に喜び自己肯定感を高めながら、自信をもって主体的に活動へ参加できるように声掛けをしていきます。										
家族支援		保護者向けの無料説明・見学・体験を随時受付中です。 公認心理師による保護者（育児）相談は、随時行っています。							移行支援		子どもたちの健康的な身体づくりと実践的なスキルを育成し、成長（発達）段階に応じた支援を行います。また、地域や保護者と連携し、就学準備をサポートします。	
地域支援・地域連携		認定こども園職員・給食委託のミールケア、地域の農家さん方と連携し、子どもたちが地域社会で安心して過ごしていけるよう交流・体験活動を実施していきます。							職員の質の向上		子育ての専門家保育士や子どもが大好きな指導員が、ひとりひとりの個性を見つけ、最大限に伸ばすことに全力を尽くしています。専門職スタッフ募集も行い、質の高い支援を提供する為、体制を整えています。	
主な行事等		・園内連携行事への参加、七夕、クリスマス会、豆まき、お楽しみ会 ・すてむぼっくすとは、「ものづくり」「概念の形成」「プログラミング的思考」を、学ぶ教材です。										